

多感覚の相互作用メカニズムと応用展望

日時 2014年9月10日(水) 10:30~16:00
会場 中央大学 駿河台記念館 5階 560会議室 (東京都千代田区神田駿河台3-11-5)
受講料 43,200円 STbook会員価格 41,000円 *資料・昼食弁当代含む
 (税込) 2名様以上でお申込の場合(お1人様:32,400円 STbook会員価格 30,200円)
 ※同一会社・法人からの同時申込に限り、上記価格を適用します。

STbook会員とは当社ホームページの登録会員(ログイン機能)です。(無料)

【第1部】 視覚・体性感覚同時提示デバイスの開発と感覚間相互作用及びその展望 (10:30~12:00)
 久米 祐一郎 氏 / 東京工芸大学 工学部 メディア画像学科 教授

視聴覚情報に加えて、触覚や力覚等の体性感覚情報を同時提示するシステムが開発されるようになったが、感覚間相互作用については不明な点も多い。ここでは我々が開発している視覚体性感覚情報提示システムと得られた知見を紹介するとともに将来展望について述べる。

1. はじめに
 - 1.1 情報メディア機器の進歩
 - 1.2 多感覚の利用
2. 体性感覚への情報提示
 - 2.1 体性感覚
 - 2.2 力覚情報提示
 - 2.3 触覚情報提示
 - 2.4 移動情報提示
3. 多感覚同時提示
 - 3.1 視覚情報と体性感覚情報同時提示
 - 3.2 視覚情報と移動感覚情報同時提示
4. ハンドヘルド型視覚・力覚・触覚同時提示デバイスの開発
 - 4.1 システムの概要
 - 4.2 感覚間の相互作用
5. 視覚情報と移動や傾斜感覚の同時提示
 - 5.1 実験システム
 - 5.2 感覚間の相互作用
6. 今後の展望

【第2部】 メディアシステムの人間中心設計と多感覚インタラクション (12:50~14:20)
 河合 隆史 氏 / 早稲田大学 基幹理工学部 表現工学科 教授

臨場感の表現を指向するメディアシステムは、新たな時代を築こうとしている。具体的には、認知的な特性を活用し、従来とは異なるユーザ体験のデザインと、それに伴う産業・文化の創出が期待されている。本講演では、講師が考える人間を中心としたシステムの設計アプローチと、そこでの多感覚インタラクションの応用事例について紹介する。

1. メディアシステムの人間中心設計
2. 人間工学による立体視映像(3D)のイノベーション
 - 2.1 3Dは、2Dよりも感動するか
 - 2.2 3Dは、2Dよりも好まれるか
 - 2.3 3Dは、記憶や学習に効果的か
3. バーチャルリアリティ(VR)の新たなパラダイム
 - 3.1 第1世代から第2世代へ
 - 3.2 ラバーハンド錯覚とVRシステム
4. 多感覚インタラクションの応用事例
 - 4.1 視覚によって、香の印象が変化するシステム
 - 4.2 高圧電圧を発生させる安全教育システム
 - 4.3 音止り本体から騒音がわかるシステム
 - 4.4 見るだけで触感がわかるシステム

このセミナーの
申込受付は終了しました

【第3部】 多感覚情報の統合化技術と応用展望 (14:50~16:00)

安藤 広志 氏 / (独)情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所 多感覚・評価研究室 室長

本講演では、視覚・聴覚・体性感覚・嗅覚等、多感覚情報の人の知覚認知メカニズムに関する知見と評価手法、および、立体映像、立体音響、感触、香りを経験して人に自然かつリアルに伝える技術の現状と応用展開について紹介します。

1. 多感覚情報統合の意義と手法
 - 1.1 人の感覚情報処理と多感覚統合化技術の可能性
 - 1.2 心理・行動・生体情報・脳活動に基づく多感覚評価手法
2. 空間・質感知覚メカニズムと立体映像・音響制御技術
 - 2.1 人の空間・質感知覚メカニズムの知見と技術課題
 - 2.2 光と音波の制御技術の現状と可能性
3. 体性感覚メカニズムと触覚制御技術
 - 3.1 人の体性感覚メカニズムの知見と技術課題
 - 3.2 力覚・皮膚感覚情報の制御技術の現状と可能性
4. 嗅覚メカニズムと香り制御技術
 - 4.1 人の嗅覚メカニズムの知見と技術課題
 - 4.2 香り物質の時空間制御技術の現状と可能性
5. 多感覚統合化技術の応用展開
 - 5.1 多感覚情報の統合化技術の現状と将来
 - 5.2 多感覚統合化技術の応用展望と社会展開

※講師・内容は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

セミナー申込用紙

セミナー名: ST140910(多感覚の相互作用メカニズムと応用展望)

DM

会社名 団体名			
部署・役職			
ふりがな			
氏名	住所	〒	
TEL	FAX		
E-mail	※E-mailアドレスが必須です。 ※左に✓印をつけてご入会いただくと、この申込からSTbook会員価格で申込できます。		
STbook会員(無料)に <input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録済み			
今後、弊社からのご案内が不要な方は以下に✓印をつけてください。 <input type="checkbox"/> 郵送DM不要 <input type="checkbox"/> E-mail不要		通信欄	

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

- お申込み方法
必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。または当社ホームページからお申し込みください。
- 受付完了のご連絡
受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受講券・請求書がお手元に届かない場合は、弊社までご連絡ください。
セミナー申し込み後、受講をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日欠席の場合、返金はいたしかねますので、代理の方のご出席をお願いいたします。代理の方も出席できない場合は資料の送付で出席に代えていただきます。受講料未入金のまま当日ご欠席されてもキャンセルにはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。
- お支払
銀行振込にてお願いいたします。
受講料のご入金は、開催日までにお願いたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日をご記入ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。
- 個人情報取り扱い
ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。